

平成23年度 「一人一本持ち込みワイン会」報告

須田 元也

2012年3月2日、本年度の無名会ワイン同好会が開催された。

23年度は6月末に「東北支援日本酒の会」を催したので実質2回目。よって開催日が年度を跨いだのもご愛嬌、新旧幹事長の慰労激励も兼ねて楽しくグラスを干しましょう！

さて今回のテーマは、参加者がそれぞれ一本を持ち寄り、これをみんなで味わい人気投票をするという趣向。

持ち込みの種類は白赤含めて何でもOK。ただしワインの価格は¥3,000以上という要件が課せられている。

江藤聡明世話役言うところの「原点に立ち返る」企画。そういえば、当会発足当時はこの企画で古今東西あらゆるワインに出会いました。（参考：[平成18年度](#)）

その昔、現幹事長の鈴木カズノリさんが出張先から直接会場入りして土産物屋で入手した地ワインをぶら下げてきたこともありましたね。

この人はさぞや良い方なのか、あるいは単に事前準備なんぞに興味のない豪傑のいずれかなのだらうと思った記憶がよみがえります。

もはや恒例今年度弁理士試験合格者のレディーお二人と、稲門弁理士クラブさんより小西恵さん、吉田正義さん（代表）、細田浩一さん、角田朗さんの4名にお越しいただき、総勢17名、白6本と赤11本が集結した。リスト下の3本の赤は特別企画用（後述）。

白

Macon Villages 2008  
Sancere 2010 Alphone Milot  
Pouilly Fuisse 2004 Chateau Fuisse  
Gewurtz Traminer  
Pouilly Fuisse Louis Jadot  
Chevalier Montrachet 2008 Bouchard Pere & Fils

赤

Cloudy Bay Rouge PN  
California PN  
Chassagne Montrachet Rouge  
Gevrey Chambertin 2004 Claude Dugat  
Takeda 2007 Merlot  
Barbera d'Asti 2008  
Barolo 2006  
Spain Tinto 2005 Pesouera Ribera del Duero

U.S. Star Lane 2006  
Osoyoos Larose 2007  
Okanagan Valley British Columbia M70 CS21

**赤（特別企画用）**

Pontet Canet 2000  
Beringer Private Reserve CS 2005  
Cathryn Hall Napa Valley 1996

白から赤への流れで各人のグラスに注がれ、そのボトルがテーブルに回される。  
したがって、いかなるプロフィールのワインを飲んでいるのかはわかっている。  
しかしながら、誰が持ち込んだワインなのかは本人にしかわからない。（自分でもわからなくなっている人もいた。すでに酔っていたのか、…はたまたカズノリ先生のような方なのかは不明です。）

私の持ち込んだワインを前幹事長羽鳥巨大先生がしきりに「美味しい美味しい」とおっしゃっているのが聞こえる。嬉しいやら、キャラがキャラだけに心配やら…、いや失礼。  
この方は過去ハイ&ローの会の優勝者だった！（参照[ハイ&ロー報告](#)）

そして[投票の結果](#)は以下のとおり（敬称略）。  
1位：田中成志 2位：高橋俊一 3位：角田 朗  
4位：峯唯夫 5位：須田元也 6位：小西 恵

おー、さすがムッシュソムリエ田中！貫禄の優勝。おめでとうございます！  
続くは、やはり無名会きってのワイン通高橋さん。やっぱり実力って出るんですね。  
峯さんも以前から結構高打率。

それにしても稲門さん、参加者4名で2名の入賞はすごい！  
角田さんは先回の日本酒会でも上位だったはず（参照[東北支援日本酒の会報告](#)）。次回もお待ちしています。（出来ればカメラも…）。  
小西さんもさすが！実は小生当日会場まで迷い（今回から会場変更「神田ヴィラドゥーエ」）遅刻し鬢髻を買って小さくなっていたのですが…。私よりはるかに悠然とお出ましになられはずの小西さんはあっという間にテーブルの中心人物！サウイフ人ニワタシもナリタイ。

[特別企画](#)はソムリエ田中、江藤世話役、須田が赤ワイン（¥10,000相当）を一本用意し、ガチンコ勝負をするというもの。勝者は言わずもがなで田中さん。脱帽。

なお、1位（特別企画含む）の田中さんの持ち込まれたワインは  
Chevalier Montrachet 2008 Bouchard Pere & Fils  
Beringer Private Reserve CS 2005  
です。ご参考まで。

24年度、江藤世話役は超多忙のご様子。まあ、たまにはこの会で息抜きしましょう。

皆様、世話役の慰労を兼ねてのご参加、お待ちしております！

※掲載写真は角田さん、田中さんよりご提供いただきました。ありがとうございました。





Copyright (C) 2006 mumeikai All Rights Reserved.